

チェロ 笹沼 樹 演出・構成・振付 石原 一樹

振付・ダンス 渡部 義紀 ダンス 小池 京介／近藤 悠歩
[牧阿佐美バレエ団]

笹沼 樹 チェロ

演奏曲目

黛 敏郎

マックス・レーガー

パウル・ Hindemith

ドミトリ・カバレフスキー

グランヴィル・バントック

ウジェーヌ・イザイ

コダーイ・ゾルタン

ヨハン・セバスティアン・バッハ

無伴奏チェロのための『BUNRAKU 文楽』

無伴奏チェロ組曲Op.131c 第1番 ト長調より第2楽章
第2番 ニ短調より3・4楽章 第3番 イ短調より第1楽章

無伴奏チェロソナタOp.25 第3番より第4楽章

伴奏チェロのための長調・短調練習曲Op.68より第3曲

無伴奏チェロソナタ ト短調より第4楽章

チェロソナタ Op.28より第1楽章

無伴奏チェロソナタ Op.8より第3楽章

無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調より『アルマンド』、
第6番 ニ長調より『ジグ』

DEVOTED

『捧げし者』

舞
踊
と
紡
ぐ
美
の
世
界

2024.5.9 (木)

マチネ 14:00 (13:30 開場)

ソワレ 19:00 (18:30 開場)

横浜みなとみらいホール
小ホール

全席指定 5,000 円

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。※車いすでお越しの方は、
事前にお電話で横浜みなとみらいホールチケットセンターまでご連絡ください。

■ 横浜みなとみらいホール チケットセンター

WEB <http://minatomirai.pia.jp>

Tel. 045-682-2000

(電話予約 10:00~17:00 | 窓口 11:00~19:00 休館日・保守点検日を除く)

■ チケットぴあ <https://t.pia.jp>

■ カンフェティ <https://www.confetti-web.com/ccj>

※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

※チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。

※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。

※公演中止の場合に、旅費等の補償はいたしません。チケット券面記載金額のみ返金いたします。

主催：CCJ (一般社団法人コレオグラフィックセンター)、コンサートイマジン、DST-NEXT

共催：横浜みなとみらいホール (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

協力：横浜能楽堂 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

笹沼 樹 チェロ 舞踊と紡ぐ美の世界『捧げし者』

DEVOTED

桜木町から紅葉坂を登った先の掃部山(かもんやま)に建つ横浜能楽堂。その三間四方の静謐な舞台は、能楽の美が広がる世界です。600年以上の歴史をもつ能楽は"神に対して舞を捧げる神事である"という側面から想を得て本作品は創作されます。若き芸術家が集い、磨き上げてきた表現を駆使して、心身を捧げるようにひたむきに演奏し、演じます。その瞬間に生まれる美しさが劇場空間を満たす上質なひとときをお届け致します。

プロダクションノート

チェリスト 笹沼樹は黛敏郎のBUNRAKUとの出会いをきっかけに日本の文化・精神と対峙する。バレエダンサーによって演じられる能楽の世界に引き込まれながら、様々な感情や想いと触れたとき自身の表現を顧みる。「表現する」ということが何を意味するのか自問自答を繰り返すなかで、最後に一つの出口を導き出す。雄大で繊細、力強く豊かな音色で聴衆を魅了するチェリスト笹沼樹と気鋭の振付家、ダンサーが紡ぐ美の世界にぜひご注目ください。

出演



笹沼 樹 Tatsuki Sasanuma チェロ

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席卒業。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部卒業。桐朋学園大学大学院修了。現在エコー・ノール音楽院特待生を経て、エリートコースに在籍。2022年第20回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ARDミュンヘン国際コンクール、NYのYoung Concert Artists International Audition、日本音楽コンクールなどに優勝・入賞。ラルー・チェン・八重奏団、カルテット・アマ・ビレ、Trio Rizzleメンバー。東京交響楽団客演首席奏者。堤剛氏、アンリッド・マルケット氏に師事。使用楽器は1771年製C.F. Landolfi(宗次コレクション)。いま最も大きな期待を集めている若手チェリストの一人。



石原 一樹 Kazuki Ishihara 演出・構成・振付

東京都出身。4歳よりクラシックバレエを始め、2013年より東京バレエ学校Sクラスにて首席康彦・中村恩恵に師事。学習院大学経済学部を卒業後、コンテンポラリーダンスを中心に活動し、鈴木竜、小原健太、遠藤康行、ヴィレ・ヴァルコネらの作品に出演。2018年より振付家として創作活動を開始し、これまでにセッションハウスアワード「ダンス花」(2019年)、「踊る。秋田賞」国内コンペティション(2022年)にてファイナリストに選出される。現在は一般社団法人コレオグラフィックセンターを拠点に活動し、ダンス公演「月と若者」「ナルシス」などクラシックとコンテンポラリーの境界を軽やかに行き来する新しい作品を生み出す。アーティゾン美術館にて開催された「マリ・オペラ座 響き合う芸術の殿堂」の関連イベント「バレエへの誘い」では振付・演出を手掛けている。アーツカウンシル東京2022年度第1回、第4回スタートアップ助成に選出される。



渡部 義紀 Yoshiaki Watabe 振付・ダンス

東京都出身。13歳よりバレエを始め、MIHO BALLET SCHOOLにて阿久津美歩に師事。その後日本ジュニアバレエ、AMSチューデント28期生として入所。2012年第15回NBA/バレエコンクール出場シニア部門第2位受賞、ミラノ・スカラ座バレエ学校へ入学する。2015年国立劇場バレエ団に入団。Dance to the future 2020では共同制作企画にてチームリーダー兼ダンサーとして出演。Dance to the future 2021では柴山紗帆、益田裕子、赤井綾乃、横山柊子共同振付作品「わ」の音楽「Da Sein」を制作。また、上島雪夫振付「ナット・キング・コールド組曲」ではソリストを務めるなど、全ての公演に出演。2023年6月に同団を退団し、同月カフェ・リウイにて自作自演作品「Y's」を発表。9月にはダンス公演「ナルシス」に出演。現在はダンサー、振付家として活動の場を広げている。



小池 京介 (牧阿佐美バレエ団) Kyosuke Koike ダンス

東京都出身。2011年に渡辺珠美バレエ研究所に入所。2012年に日本ジュニアバレエ入会。2013年にA.M.スチューデント入会。2017年に橋/バレエ学校に入学。2019年、第12回スリーピング・ビューティー全日本/バレエコンクールダンススクールノーブル賞受賞。2020年、牧阿佐美バレエ団に入団。2021年、牧阿佐美バレエ塾盛田正明スカラシップに入塾。2023年には「くるみ割り人形」王子役として主役デビュー。いま期待の若手バレエダンサー。



近藤 悠歩 (牧阿佐美バレエ団) Yuho Kondo ダンス

東京都出身。7歳よりクラシックバレエを始め、パティオダンススクール、東京バレエ学校にて学ぶ。東京藝術大学先端芸術表現科卒業。2017年、牧阿佐美バレエ団に入団。以来、「ドン・キホーテ」「眠れる森の美女」「くるみ割り人形」「ライモンダ」「飛鳥」「白鳥の湖」「リズズの結婚」「三銃士」「ノートルダム・ド・パリ」など全公演に出演。いま期待の若手バレエダンサー。

「OTABISHO 横浜能楽堂」

掃部山(かもんやま)に建つ横浜能楽堂(横浜市区)が大規模修繕で休館する間、「OTABISHO 横浜能楽堂」をランドマークプラザ(横浜市区)にオープンいたします。OTABISHO(お旅所 おたびしよ)とは、神社の祭礼において神が人々と交流するために、本殿から御出でになる場所のこと。能舞台の老松に宿るとされる神が山を下り、ランドマークプラザの仮拠点で人々と交流する様をお旅所になぞらえました。「OTABISHO」とアルファベット表記とすることで、街に合った場所づくりをするともに、海外からの来訪者にも親しんでいただきたいと考えています。

OTABISHOでは、「見る、知る、体験する、学ぶ」の切り口で能・狂言を展開します。能・狂言の上演写真、能や狂言の装束や道具などを実際に手に取ることができるほか、体験講座も定期的に開催いたします。能・狂言にまつわるここでしか手に入らないグッズなども販売しています。

〒220-0012 横浜市区みなとみらい2-2-1
ランドマークプラザ5階(2024年4月18日オープン)
営業時間 11:00~20:00 TEL: 045-263-3055

公演情報

2024.5.9(木)

マチネ 14:00 (13:30 開場)

ソワレ 19:00 (18:30 開場)

横浜みなとみらいホール 小ホール



交通のご案内

みなとみらい駅(東急東横線 直通みなとみらい線)下車、徒歩 3分
桜木町駅(JR 京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩 12分



公演の詳細はこちら

<https://yokohama-minatomiraihall.jp>

✕ yokohamammh

📷 yokohamammh

📺 choreographiccenter_official